

# 地域再生計画（汚水処理施設整備交付金）の事後評価

## 奥州市地域再生計画の概要

地域再生計画の名称	奥州市「活力に満ちた風格のある都市づくり」計画
事業主体	奥州市
事業概要	奥州市は、岩手県内第2の人口と産業規模を有し、活力に満ちた風格のある都市づくりを目指している。しかし汚水人口普及率はまだまだ低い状況であり、高齢化や定住人口の減少等も抱えている。そこで、汚水処理施設整備を推進し、都市部と農村部との生活環境の差も是正しながら、交流人口や定住人口の増加を図るとともに、地域社会の繁栄の基礎である農業、工業、商業それぞれの産業力を一層増大させ、活力に満ちた風格のある都市づくりを推進する。
目標 1	汚水処理施設の整備促進（汚水処理人口普及率を平成20年度末65.6%から平成26年度末74.8%に向上）
目標 2	製造品出荷額の向上（出荷額を平成20年2,406億円から平成26年には2,789億円に増加）
事業期間	平成22年度～平成26年度

## 事後評価

### 地域再生計画の目標に対する事後評価

- |      |   |
|------|---|
| 目標 1 | 汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道、農業集落排水事業及びその他の地域において浄化槽事業を効率的に整備促進が行えた。（汚水処理人口普及率76.3%） |
| 目標 2 | 目標を下回る結果となったのは、経済情勢の悪化に伴い、製造品出荷額が減少したものと考えられる。今後も汚水処理整備を進め、交流人口や定住人口の増加を図りたい。   |